

## 平成27年度第4回府中市地域公共交通活性化協議会次第

と き：平成28年3月16日（水） 13：30～  
と ころ：府中市役所4階第一委員会室

### 1 開会

### 2 開会あいさつ

### 3 経過報告

#### (1) 第2回協議会書面審議事項

報告1

平成27年度地域公共交通確保維持改善事業・事業評価について  
賛成 13 反対 0 で可決

#### (2) 第3回協議会書面審議事項

報告2

府中市民病院の改築に伴う「ぐるっとバス」の運行ルート変更、生活交通改善事業計画について

##### 【審議事項1 運行ルート変更及びバス停移動について】

賛成 13 反対 0 で可決

##### 【審議事項2 運賃の設定について】

賛成 13 反対 0 で可決

##### 【審議事項3 生活交通改善事業計画について】

賛成 12 反対 1 で可決

#### (3) 運賃体系の見直し（ワンコインバスの運行）について

報告3

#### (4) 広域（びんご圏域）での地域公共交通網形成計画策定について

報告4

#### (5) バスロケーションシステムの構築

報告5

### 4 議事

#### (1) 道の駅、市民病院整備に伴うバス路線の再編について

議事1

### 5 その他

## H28.3.16 府中市地域公共交通活性化協議会 資料

### 報告1

#### 平成27年度地域公共交通確保維持改善事業・事業評価について

承認いただきました、別紙「資料1」のとおり、中国運輸局に報告しました。

### 報告2

#### 府中市民病院の改築に伴う「ぐるっとバス」の運行ルート変更、生活交通改善事業計画について

現在、南棟の解体及び駐車場の工事が行われ、囲いの設置等により正面入り口が使用できなくなっているため、北棟北側からの出入りに限定されており、病院利用者の利便性確保のため、従来の「市民病院前」バス停からルートを該当出入り口まで延長して2月1日から運行しております。なお、運賃等についての変更は行っておりません。

また、市の行っている事業ですが主たる駐車場が利用できないためにぐるっとバスで通院される方を対象に無料乗車券を配布しており、今後ぐるっとバスの利用促進にも寄与するものと期待しております。

いずれも府中市民病院が本年11月にグランドオープンするまで実施の予定です。

#### 生活交通改善事業計画の承認について

今後、高齢化社会の進展や障害者の社会進出への対応が重要な課題であり、交通分野においても市民だれもが利用しやすいユニバーサルデザイン等の車両導入を推進する必要があります。

とりわけ、タクシー事業にあっては対象者の利用も多く早期の導入促進が望まれることから、「生活交通改善事業計画（バリアフリー化設備等整備事業）」を策定しました。

これにより、ユニバーサルデザインタクシー導入時に補助金の交付対象になり、今年度は1件の申請があり、2台の車両導入予定です。

### 報告3

#### 運賃体系の見直し（ワンコインバスの運行）について

平成27年2月から府中地域、上下地域間の交流促進と活性化を目的として、最大運賃500円での運行（ワンコインバス）を試験的に行っています。

冬季にかけて利用数が減少傾向ですが、乗務員からの報告によりますとワンコイン実施前よりは2割程度利用者増が見られることから、4月以降も継続し、1年間延長して実施します。

#### ワンコインバス実績（人数は延べ利用者数）

年 月	ワンコイン適用人数	年 月	ワンコイン適用人数
平成27年2月	95	平成27年8月	151
3月	181	9月	160
4月	216	10月	161
5月	232	11月	136
6月	196	12月	139
7月	151	平成28年1月	111

※平成27年3月～6月は開始直後+行楽シーズンによる好調と思われる。

### 報告4

#### 広域（びんご圏域）での地域公共交通網形成計画策定について

びんご圏域での共同実施事務の検討の一環として、広域での公共交通会議のあり方について協議を行いました。

案として構成市町村を代表する法定協議会を作って全案件をそこで議論する案と、びんご圏域を包括する法定協議会の下に各市町の協議会を設け意見の吸い上げ方式にする案が検討されました。

また、圏域での法定協議会結成ののち、現行法定計画である「地域公共交通網形成計画」を早急に策定する方針が示され、その負担金の試算も示されました。

しかし、各市町の協議会が法定協議会ではなくなり、圏域の協議会での合意が必要になるため、小回りが利かなくなるおそれがあること。また、計画策定に係る負担金も必要（総事業費約20,000千円）になり当面のメリットがあまり無いことなどから、府中市としては時期尚早であると判断し参加を見送ることとしました。

地域公共交通網形成計画の策定については、現在市のまちづくり課で立地適正化計画の策定を進めており、これとの関連性が高いため状況を見ながら準備を行うこととします。

## 報告5

### バスロケーションシステムの構築

バスロケーションシステムにつきましては、平成26年度に広島県・広島県バス協会の積極的な事業推進により、県内一斉に同システムの整備が行われました。府中市は管内唯一の運行事業者である中国バスがすでに福山市で構築したシステムが導入されていたため、これを府中市管内にも対応したシステムに拡張していただき、平成27年3月から運用されております。

今回、このシステムのデータを活用して、道の駅と市民病院の2箇所のバス停に表示機を設置する予定です。

## 議題1

### 道の駅、市民病院整備に伴うバス路線の再編について

府中市では、平成28年10月をオープン予定として現在、道の駅を建設しています。また、同11月には府中市民病院が工事を完了する予定です。

道の駅は円滑な道路交通の拠点や中心市街地の賑わい創出の拠点といった主な機能はもちろんですが、府中市では交通結節点としての機能も持たせることでさらに高い利用効果を図ります。

これに合わせ、利用者に便利で分かりやすい市内交通体系を構築するため、別紙のとおりバス路線の再編成を行いたいので協議します。